

富山県主催「地域づくり発表会」で仏生寺地域づくりを発表

富山県の中山間地域魅力発信応援協議会として「地域づくり発表会」が、令和2年12月19日（土）南砺市井波総合文化センターで開催されました。コロナ禍、会場への入場参加とオンライン参加もありました。第1部は、高崎経済大学の地域づくり学科櫻井常矢教授が大学からリモートで基調講演されました。内容は、なぜ今、地域づくりなのか。新たな地域づくりの展開について講演があり、質疑もリモートで行われました。

第2部は地域づくり事例報告があり、トップバッターで、仏生寺地域づくり協議会の屋敷会長が、カローリング大会、防災訓練、ハトムギワゴンの運行、ホームページ発信・広報紙発行等について報告しました。この報告会に、仏生寺地域づくり協議会役員9名が参加しました。他に、黒部市の布施谷活性化推進協議会、南砺市の福野東部地区振興会・大鋸屋地域づくり協議会の発表がありました。



▲活動報告をする屋敷会長

第10回夜間ペタンク大会

8月に28チームが参加して開催されました。本年はコロナ禍、練習日無し、全員マスクを着用しました。成績は次のとおりです。

優勝…脇之谷内 B
二位…脇之谷内 A
三位…鉾根 B



令和3年度 仏生寺地区自治振興委員

地区	氏名	住所
惣領	田中 稔	惣領2124
鞍骨	山野 敏也	鞍骨815
鉾根	屋敷 清一	鞍骨2071
大覚口	川口 隆夫	仏生寺7003
寺中	長谷 良二	仏生寺207
上中	岡野 弘	仏生寺1709
吉池	中山 進	仏生寺3251
細越	細川 伸宏	仏生寺3989
上原	清水 一松	仏生寺4538
脇之谷内	片田 義治	仏生寺4839
大窪	荒井 市郎	仏生寺116

委員長	片田 義治
副委員長	田中 稔
監事	山野 敏也
監事	荒井 市郎

令和2年度おらっちゃ創生支援

令和2年8月に、氷見市おらっちゃ創生支援補助事業に「新型コロナウイルス対策防災備品整備事業」として100万円を申請し採択されました。災害時の避難所生活対策として、室内テント（天井付き2個、天井無し25個）、マスク2,000枚、アルファ米（50人分）10箱を購入し、10月の防災訓練で使用しました。

令和2年度防災訓練を実施

令和2年10月25日（日）仏生寺地区防災訓練を実施しました。本年は、新型コロナウイルス感染防止のため、参加者を仏生寺地区自主防災会役員と各集落の避難情報伝達班長、避難誘導班長、炊き出し班等に限定しました。参加者全員マスクを着用、会場では、検温、手の消毒を徹底し、3密にならないよう心掛けて訓練を実施しました。

本年は、午前7時頃、富山气象台から仏生寺地区に大雨警報と土砂災害警戒情報の発表があり、氷見市から避難勧告が発令されたので、仏生寺地区自主防災会役員がケイタイ電話で避難情報を各集落に伝達し、十三中学校に避難する訓練を行いました。参加者全員の体温を測定し、37度以上の高熱者は、隣接する十三公民館に避難しました。また、災害情報を本部に報告し、掲示板に掲示しました。十三中学校では、区長、民生委員、福祉サポーターが協力して、まだ避難していない高齢者等に電話をかけて安否確認する訓練も行いました。アルファ米の炊き出しも行いました。

参加者を4つのグループに分けて、非常用発電機で発電し、LED照明を点灯させるコーナー、簡易担架の作り方コーナー、AEDの使い方コーナー、室内テントの設置体験コーナーを巡回する形で参加者全員が体験しました。



▲災害情報掲示板



▲アルファ米の炊き出し



▲室内テント設置訓練



▲非常用発電機で照明訓練



▲AED使い方訓練